

10月臨時定例教育委員会会議録

1 開催日時

平成25年10月7日（月） 午後2時～午後3時20分

2 場所

鳥取県庁第2庁舎5階 教育委員会会議室

3 出席委員

中島諒人、坂本トヨ子、笠見幸子、若原道昭、松本美恵子、横濱純一（教育長）

4 欠席委員

なし

5 出席事務局職員

教育次長 生田文子、次長 山本仁志、教育総務課長 森田靖彦、
教育総務課参事 木本美喜

6 会議

2時、中島委員長が開会を宣言した。

(1) 日程説明

森田教育総務課長が本日の日程を報告。

(2) 議事

・協議事項1 鳥取県教育振興基本計画の改訂について

木本教育総務課参事より、鳥取県教育振興基本計画の改訂について説明があった。鳥取県教育振興基本計画は、中長期的に取り組むべき鳥取県の教育課題や目指すべき姿の共通認識とその実現に向けた取組の方向を示すものとして、平成21年3月に策定したが、第一期の計画が平成25年度末で終了することに伴い、平成26年度から30年度までの5年間の新たな計画の策定作業を進めているところである。

これまで基本理念や、鳥取県教育がめざす「力」について議論いただいているところであるが、計画の具体的内容の施策について、計画案の概要とし

て資料1にまとめ、計画イメージを資料2としてまとめた。「自立して心豊かに生きる 未来を創造する 鳥取県の人づくり」を基本理念とし、鳥取県教育がめざす4つの「力」を、「自立して生きる力」「社会の中で支え合う力」「豊かな心と健康・体力」「ふるさと鳥取県への誇りを持ち未来を創造する力」として検討している。この4つのめざす「力」を養うために、5つの施策の柱を立て、県民の方によりわかりやすいように、重点取組事項の具体案として14項目を作成した旨と、今後のスケジュール案について説明があった。

次いで、中島委員長、坂本委員、笠見委員、若原委員、松本委員、横濱教育長より、鳥取県教育のめざす4つの「力」の「力」に代わる他の言葉の検討、「力」と5つの柱とのつながりや、資料1と資料2の目標と重点項目のつながり、また、県民へ伝える方法の工夫等について協議が行われ、目標や重点取組事項をよりわかりやすく表記する方向で、引き続き改訂に向けて議論をしていくこととなった。

中島委員長が閉会を宣言し、10月臨時定例教育委員会を閉会した。